

2023年度医療保健学部「実務経験のある教員等による授業科目」（医療技術学科）

科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義演習実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
画像解析学	宮地 利明	4	2023年度後期	選択	講義	2	長く臨地において画像検査業務に携わった教員が具体例を交えながら臨床実践的な講義を行う。
薬と生体反応	高野 克彦	3	2023年度前期	必修	講義	2	薬剤師業務に携わった経験を持つ教員が、血液浄化療法、呼吸療法、人工心肺・補助循環の操作と関連のある薬品に関する基本的知識を講義する。
医学英語	佐藤 妃映	4	2023年度後期	必修	演習	1	臨床検査技師の業務と研究に携わった経験を持つ教員が、医学英語について講義する。
臨床検査総論Ⅱ	佐藤 妃映	3	2023年度後期	必修	講義	2	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
分析技術学	佐藤 妃映	3	2023年度後期	選択	講義	2	臨床検査技師業務及び医療系研究分野での研究に携わった経験を持つ教員が、臨床検査・医学研究の分析に用いる技術、器機の基本的知識、特徴等について講義する。
医学英語	佐藤 妃映	2	2023年度後期	必修	演習	1	臨床検査技師の業務と研究に携わった経験を持つ教員が、医学英語について講義する。
病理学	佐藤 妃映	2	2023年度前期	必修	講義	1	医療機関で病理組織診断や細胞診に従事している病理専門医・細胞診専門医と臨床検査技師・細胞検査士業務に携わった経験を持つ教員が、病理学に関する基本的知識について講義する。
病理検査学総論	佐藤 妃映	2	2023年度後期	必修	講義	1	臨床検査技師・細胞検査士業務に携わった経験を持つ教員が、病理学的検査に関する基本的知識と技術について講義する。
臨床検査学基礎演習	寺澤 文子	2	2023年度後期	選択	講義	1	臨床検査技師としての業務に携わった経験を豊富にもつ教員が、医療関連業務を遂行するために必要な基本的知識・技術について講義する。
生化学検査学Ⅰ	寺澤 文子	2	2023年度前期	必修	講義	1	臨床検査技師として業務に携わった経験を持つ教員が、検体の採取と取り扱い、検査法の原理と方法、生体内基準範囲、臨床的意義、検査データと病態について講義する。
生化学検査学Ⅱ	寺澤 文子	2	2023年度後期	必修	講義	1	臨床検査技師として業務に携わった経験を持つ教員が、検体の採取と取り扱い、検査法の原理と方法、生体内基準範囲、臨床的意義、検査データと病態について講義する。
基礎ゼミナールⅠ	小宮 智義	1	2023年度前期	必修	演習	1	医療従事者としての関わり方について指導・教育する。
基礎ゼミナールⅡ	小宮 智義	1	2023年度後期	必修	演習	1	医療従事者としての関わり方について指導・教育する。
基礎微生物学	小宮 智義	1	2023年度前期	必修	講義	1	研究機関での微生物研究および臨床検査業務経験のある教員が、基礎から最新の動向までを講義する。
放射線検査学	小林 正和	2	2023年度後期	必修	演習	1	診療放射線技師業務に携わった教員が、RIを用いた核医学検査を含む放射線検査に関する基本的知識を講義する。
医療安全管理学(実習含む)	松村 隆弘	3	2023年度後期	必修	講義・実習	1	医療安全に取り組んでいた医師(講師)が医療業務全般における医療安全について講義する。
臨床免疫学Ⅰ	清水 慶久	3	2023年度前期	必修	講義	2	実務経験のある教員が実際に臨床現場で遭遇した症例を提示するなどして、興味を引く内容を盛り込む。また、臨床免疫検査に不可欠な非特異反応の成因や確認法などについて解説する。
臨床免疫学Ⅱ	清水 慶久	3	2023年度後期	必修	講義	2	実務経験のある教員が実際に臨床現場で遭遇した症例を提示するなどして、興味を引く内容を盛り込む。また、臨床免疫検査に不可欠な非特異反応の成因や確認法などについて解説する。
臨床免疫学	清水 慶久	2	2023年度後期	必修	講義	1	実務経験のある教員が実際に臨床現場で遭遇した症例を提示するなどして、興味を引く内容を盛り込む。また、臨床免疫検査に不可欠な非特異反応の成因や確認法などについて解説する。
検査機器総論	清水 慶久	1	2023年度後期	必修	演習	1	臨床検査ならびに臨床工学両業務に携わった経験を持つ教員が、基礎的な段階から臨床的な段階まで体系的に知識・技能を整理し、実践に役立つための授業を行う。
臨床工学演習	清水 芳行	4	2023年度後期	必修	演習	2	臨床工学技士の業務に携わった経験を持つ教員が、基礎的な段階から臨床的な段階まで体系的に知識・技能を整理し、実践に役立つための授業を行う。
生体計測装置学	清水 芳行	3	2023年度前期	必修	講義	2	臨床工学業務と教育に携わった経験を持つ教員が、生体計測に用いる装置の技術、基礎的事項について講義と双方向授業を行う。
臨床工学基礎演習	清水 芳行	2	2023年度後期	選択	演習	1	医療機関において実務経験を有する臨床工学技士、臨床検査技師などが実践的な授業を展開する。
生体機能代行装置学概論	清水 芳行	1	2023年度後期	必修	講義	1	臨床工学技士として、医療機関の手術室、集中治療室、救急室、血液浄化センター、心臓カテーテル室などにおける業務経験を有する教員が、生体機能代行装置が医療の現場で実際にどのように使用され、その際に臨床工学技士がどのような役割を果たすのかについて、実例を挙げながら授業を展開する。

2023年度医療保健学部「実務経験のある教員等による授業科目」（医療技術学科）

科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義演習実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
リハビリテーション学概論	大工谷 新一	2	2023年度前期	選択	演習	1	理学療法士として種々の障害のある幅広い年齢層の患者へのリハビリテーション経験のある教員が、その経験を活かし、リハビリテーションの理念や種類、多職種による関わりについて教授する。
応用数学	中山 謙二	1	2023年度後期	必修	演習	1	科目担当者は通信機メーカーである日本電気(株)(NEC)で16年にわたり、通信機器や人工知能(AI)の研究開発に従事した。そこでは、統計的な信号解析、雑音解析とその低減法、非線形システムの解析と設計、コンピュータによる学習(AI)などの技術が必要とされ、その数学的な基礎として本講座で扱う応用数学が必要とされた。これらの経験を踏まえ、さらに、医療現場での要望も考慮した数学的素養が身につくように指導する。
関係法規	長原 三輝雄	4	2023年度後期	必修	講義	1	担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
公衆衛生学	長原 三輝雄	4	2023年度後期	必修	講義	1	担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
情報リテラシー	長原 三輝雄	1	2023年度前期	必修	講義	1	本科目は全学部共通カリキュラムとして開講されており、主に担当する教員が、シンクタンクで各種案件のデータ分析や、システム構築に携わった実務経験から、業務進行に必要なICTリテラシーを教授します。 学部の担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
データサイエンス	長原 三輝雄	1	2023年度後期	選択	講義	1	担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
情報科学概論	長原 三輝雄	1	2023年度前期	必修	講義	1	担当教員は臨床検査技師免許を有し、大学病院において30年以上の実務経験がある。 また、第一種衛生管理者免許、上級医療情報技師、診療情報管理士、公認医療情報システム監査人補、医療経営士3級の認定資格を有している。
専門職連携演習	二ノ倉 欣久	4	2023年度後期	必修	演習	1	診療機関での実務経験を持つ教員が分担し、臨床での具体的事例や場面を交え授業を行う。
解剖組織学	二ノ倉 欣久	1	2023年度前期	必須	講義	2	臨床経験を有する教員による、臨床的トピックと関連づけた講義が行われる。 解剖組織学実習や病理学との連携を念頭に置きながら講義が行われる。
生理機能学	二ノ倉 欣久	1	2023年度前期	必修	講義	2	臨床経験を有する教員による、臨床的トピックと関連づけた講義が行われる。 解剖組織学や病理学との連携を念頭に置きながら講義が行われる。
輸血・移植検査学Ⅰ	二木 敏彦	2	2023年度前期	必修	講義	2	本授業では実務経験豊富な教員が、輸血・移植検査に必要な知識・技術をわかりやすく紹介するだけでなく、検査室で遭遇する症例に至るまで、将来実践で役立つ内容を講義する。
医用工学概論	薬師寺 大二	2	2023年度前期	必修	講義	1	5～7週の担当者は通信機メーカーである日本電気(株)(NEC)で16年にわたり電気回路や通信機器の研究開発に従事した。これらの経験を踏まえ、さらに、医療現場での要望も考慮した素養が身につくように指導する。
医用機器学概論	薬師寺 大二	1	2023年度後期	必修	講義	2	病院での実務経験を有した臨床工学技士教員が、医療機器の操作や管理を行う上で必要になる知識について、基礎から講義する。
臨床医学総論	油野 友二	4	2023年度後期	必修	演習	2	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
臨床検査学演習	油野 友二	4	2023年度後期	必修	演習	2	臨床検査技師業務に携わった経験を持つ教員が、基礎的な段階から臨床的な段階まで体系的に知識・技能を整理し、実践に役立つための授業を行う。
地域チーム医療論	油野 友二	4	2023年度後期	必修	演習	1	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
臨床一般検査学	油野 友二	1	2023年度前期	必須	講義	1	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
検査診断学Ⅰ	油野 友二	1	2023年度前期	必須	講義	2	診療機関での実務経験を持つ教員が臨床での事例や場面を交え授業を行う。
臨床心理学概論	林 洋一	2	2023年度後期	選択	講義	1	スクールカウンセラーとして中学生や保護者・教員のカウンセリングに応じた経験、さらに精神科病院や大学の心理相談機関相談員を務めた経験を有する教員が、事例等を用いて解説する。
臨床血液学Ⅰ	關谷 暁子	3	2023年度前期	必修	講義	2	臨床検査技師の実務と教育に携わった経験を持つ教員が、血液学的検査の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
臨床血液学Ⅱ	關谷 暁子	3	2023年度後期	必修	講義	2	臨床検査技師の実務と教育に携わった経験を持つ教員が、血液学的検査の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。

2023年度医療保健学部「実務経験のある教員等による授業科目」（医療技術学科）

科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義 演習 実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
生命・医療倫理学	關谷 暁子	1	2023年度後期	必修	講義	1	医療倫理学と哲学の教員と、がん看護、終末期ケア、救急医療、在宅看護、家族看護の多方面に渡る実務経験を持つ教員および、臨床検査技師として実務経験を持つ教員が、医療現場の倫理的課題を多く提示しながら、アクティブラーニング教材を作成し、TBL-ポスターツアー形式で授業展開する。
血液検査学Ⅰ	關谷 暁子	1	2023年度後期	必修	講義	1	大学病院臨床検査部での臨床検査技師の実務と教育に携わった経験を持つ教員が、血液学的検査の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
血液検査学Ⅱ	關谷 暁子	2	2023年度後期	必修	講義	1	病院臨床検査部での臨床検査技師の実務と教育に携わった経験を持つ教員が、採血実務や血液検査の基礎から応用について実習し双方向授業を行う。
生理機能計測学Ⅰ	濱田 敏彦	3	2023年度前期	必修	講義	1	大学病院での臨床検査技師業務と教育に携わった経験を持つ教員が、生理機能計測の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
生理機能計測学Ⅱ	濱田 敏彦	3	2023年度後期	必修	講義	1	大学病院での臨床検査技師業務と教育に携わった経験を持つ教員が、生理機能計測の基礎から応用について講義と双方向授業を行う。
生体機能計測学Ⅰ	濱田 敏彦	2	2023年度前期	必修	講義	2	診療・教育機関での実務経験をもつ教員が、生理機能計測の基礎から臨床応用について講義と双方授業を行う。
生体機能計測学Ⅱ	濱田 敏彦	2	2023年度後期	必修	講義	2	診療・教育機関での実務経験をもつ教員が、生理機能計測の基礎から臨床応用について講義と双方授業を行う。
医用機器安全管理学	高橋 純子	3	2023年度前期	必修	演習	2	臨床工学技士、看護師として医療機器管理業務に勤務した経験及び認定資格を保有する立場として、病院内の安全管理システムについて事例を交えながら教示する。
生体機能代行装置学Ⅰ	高橋 純子	2	2023年度前期	必修	演習	2	臨床工学技士、看護師として集中治療室および透析室に勤務した経験および医療機器管理の経験を活用し、患者さんの立場に立ち、寄り添うことが考えられる授業を展開する。
災害と医療	高橋 純子	2	2023年度前期	選択	講義	1	臨床工学技士、看護師として病院勤務経験があり、防災士資格を有する。石川県や輪島市、金沢市の危機対策において協力関係にあり、消防団での活動を行なっている。
					合計	76	

2023年度医療保健学部「実務経験のある教員等による授業科目」(理学療法学科)

科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義演習実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
理学療法評価学	岡山 裕美	1	2023年度後期	必修	講義	2	理学療法士の実務経験のある教員が実務経験を活かし講義する
基礎理学療法学	宮地 諒	1	2023年度後期	必修	講義	2	理学療法士としての実務経験のある教員が実務経験を活かし、解剖学・評価学・治療学的視点から基礎理学療法学について講義する
解剖学Ⅰ	金澤 佑治	1	2023年度前期	必修	講義	2	肉眼解剖ならびに理学療法士業務に携わった経験を持つ教員が、骨格、関節と靭帯、骨格筋に関する知識を講義する。
解剖学Ⅱ	染矢 富士子	1	2023年度前期	必修	講義	2	医師として神経系、呼吸循環器系、消化器系、泌尿系、内分泌系疾患の診療経験があり、臨床上重要な解剖学的構造を解説する。
人間発達学	染矢 富士子	1	2023年度後期	必修	講義	2	実務経験関連身体障害児施設での勤務経験。
リハビリテーション医学	染矢 富士子	1	2023年度後期	必修	講義	2	リハビリテーション科専門医、指導医としての経験。
基礎ゼミナールⅠ	大工谷 新一	1	2023年度前期	必修	演習	1	医師、研究者、理学療法士として種々の実務経験のある教員が、大学生にとって必要な教養、人間性、生命観、倫理観について考える場を提供し、主体的な学びが可能となる素地を醸成する。
基礎ゼミナールⅡ	大工谷 新一	1	2023年度後期	必修	演習	1	医師、研究者、理学療法士として種々の実務経験のある教員が、臨床現場等での役割や人との関わりについて、多面的に考える機会を提供する。また、発表に際しては、実務経験のある教員が各々の経験に立脚した手法や取り組み方について提示する。
運動学	大工谷 新一	1	2023年度後期	必修	講義	2	理学療法士、アスレティックトレーナーとして、種々の障害のある幅広い年齢層の患者へのリハビリテーション、および生涯スポーツ、競技スポーツにおける外傷予防、コンディショニングへの対応の経験のある教員が、その経験を活かし、運動に関連する神経筋機能や人間のパフォーマンスについて講義する。
リハビリテーション概論	大工谷 新一	1	2023年度前期	必修	講義	2	理学療法士として種々の障害のある幅広い年齢層の患者へのリハビリテーション経験のある教員が、その経験を活かし、リハビリテーションの理念や種類、障害像や生活機能について教授する。また、多職種によるリハビリテーションへの関わりについても教授する。
理学療法学概論	大工谷 新一	1	2023年度前期	必修	講義	2	理学療法士として30年以上の実務経験のある教員が、理学療法士が社会から求められる基本的な資質・能力、理学療法士の使命や役割、責務について、種々の領域での実例や最新のトピックスをもとに教授する。
運動療法学	大工谷 新一	1	2023年度後期	必修	講義	2	理学療法士として、種々の障害のある幅広い年齢層の患者への理学療法経験のある教員が、その経験を活かし、基本的な運動療法の種類と手法、期待される効果について実例をもとに教授する。
アスレチックリハビリテーション概論	大工谷 新一	1	2023年度後期	必修	講義	2	アスレティックトレーナー、理学療法士として、多くのスポーツ選手に対して外傷・障害後の競技復帰までのリハビリテーションや外傷・障害予防、チームへの帯同経験のある教員が、競技種目別の対応や予防、用具、ドーピング対応等の様々な知識、技能を教授する。
心理学	仲嶺 実甫子	1	2023年度後期	選択	講義	2	心理社会的問題、発達障害や精神疾患の特徴、その支援の実際について、担当教員が教育・医療現場での実務経験を踏まえて講義する。
心理学	仲嶺 実甫子	1	2023年度前期	選択	講義	2	心理社会的問題、発達障害や精神疾患の特徴、その支援の実際について、担当教員が教育・医療現場での実務経験を踏まえて講義する。
日本史	福江 充	1	2023年度後期	選択	講義	2	県立博物館で歴史学・民俗学・宗教学担当の学芸員として勤務した経験を有し、その専門的な学術知識をはじめ、各地の文化財に関する様々な知識及び取り扱い技術なども交え、一般的な日本通史の内容と関連づけて、受講生にわかりやすく、かつ深みを持たせて解説していく。
生命・医療倫理学	關谷 暁子	1	2023年度前期	必修	講義	1	医療倫理学と哲学の教員と、がん看護、終末期ケア、救急医療、在宅看護、家族看護の多方面に渡る実務経験を持つ教員および、臨床検査技師として実務経験を持つ教員が、医療現場の倫理的課題を多く提示しながら、アクティブラーニング教材を作成し、TBLーボスターツアー形式で授業展開する。
				合計		31	